

# データベース高度利用者養成

(<http://togodb.sel.is.ocha.ac.jp/>)



## ○ 活動の説明

お茶の水女子大学では、次世代のライフサイエンスデータベースを維持・管理し新しいデータベースを創発できるような人材の育成を行っています。具体的には、データの維持・管理に必要な計算機科学の基礎(ネットワーク、データベース、プログラミング)や生命科学の基礎(遺伝学など)を習得させたうえで、新しいデータベースを創発するための統計処理やデータマイニング手法の教育を行います。

## ○ 活動の内容

### ・データベース高度利用者<基礎>

データベース、ネットワーク、および、遺伝学についての演習と講義。個々の知識に応じライフサイエンスデータの維持・管理に必要なが欠けている可能性のある知識の補填・復習を行う。

### ・データベース高度利用者<専門> (3段階に分けて演習を実施)

#### 1. データ解析の基礎

ライフサイエンスデータを扱うためのプログラム手法と基礎的なデータの統計処理を学ぶ

#### 2. ネットワークを通じたライフサイエンスデータの利用

ライフサイエンス統合データベースセンターが提供する WebAPI サービス (TogoWS) の利用と、データ処理で頻出する作業の効率化・自動化を学ぶ

#### 3. データマイニング技術

高度なデータ処理技法を学ぶことで新しいデータベースの創発をめざす

## ○ これまでの実績

- |               |    |        |      |                |
|---------------|----|--------|------|----------------|
| ・平成 19 年度実施講義 | 専門 | 延べ受講人数 | 18 人 | (90 分×10 コマ×2) |
| ・平成 20 年度実施講義 | 基礎 | 延べ受講人数 | 14 人 | (90 分× 3 コマ×3) |
|               | 専門 | 延べ受講人数 | 31 人 | (90 分×15 コマ×2) |
| ・平成 21 年度実施講義 | 基礎 | 延べ受講人数 | 42 人 | (90 分× 3 コマ×3) |
|               | 専門 | 延べ受講人数 | 64 人 | (90 分×15 コマ×2) |
- ・「バイオインフォマティクスへの招待」共催 開催回数 17 回、延べ参加人数 480 人

## ○ 今後の予定

- ・平成 22 年度は、7 月下旬から 8 月にかけて集中で開講します。また、希望があれば社会人の方の都合にあわせて毎週の開講もいたします。詳細はホームページ (<http://togodb.sel.is.ocha.ac.jp/>) にて。随時、受講者を募集しています。

## ○ ご質問やご意見はこちらまで

[togodb-info@sel.is.ocha.ac.jp](mailto:togodb-info@sel.is.ocha.ac.jp)

(2010 年 2 月現在 ver.2)

お茶の水女子大学